

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必須
授業方法	講義・演習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施およびペン字の演習
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる
達成目標	漢字検定2, 3級および電卓検定1, 2級合格、美しい文字による履歴書の作成
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト、ペン字テキスト
特記	
	1 漢字検定3級漢字の訓読み、電卓基本操作
	2 // 送り仮名、電卓基本操作
	3 // 熟語、電卓基本操作
	4 // 誤字、電卓検定3、4級導入
	5 // 訂正、電卓検定3、4級導入
	6 // 同音異義、電卓検定3、4級計測
	7 // 異字同訓、電卓検定3、4級計測
	8 漢字検定3級項目別復習、電卓検定3、4級計測
	9 //
	10 //
	11 //
	12 //
	13 漢字検定3級答練、電卓検定3、4級計測
	14 //
	15 //
	16 //
	17 //
	18 //
	19 //
	20 //
	21 漢字検定3級、電卓検定3級模擬テスト
	22 //
	23 漢字検定2級漢字の訓読み、電卓検定1、2級導入
	24 // 送り仮名、電卓検定1、2級導入
	25 // 熟語、電卓検定1、2級導入
	26 // 誤字、電卓検定1、2級計測
	27 // 訂正、電卓検定1、2級計測
	28 // 同音異義、電卓検定1、2級計測
	29 // 異字同訓、電卓検定1、2級計測
	30 // 反対語、電卓検定1、2級計測
授業計画	31 // 類義語、電卓検定1、2級計測

	32	〃	漢字の意味、電卓検定1、2級計測
	33	〃	漢字の使い方、電卓検定1、2級計測
	34		漢字検定2級項目別復習、電卓検定1、2級計測
	35	〃	
	36	〃	
	37	〃	
	38	〃	
	39		漢字検定2級答練。電卓検定1、2級計測
	40	〃	
	41	〃	
	42	〃	
	43	〃	
	44	〃	
	45	〃	
	46	〃	
	47		漢字検定2級、電卓検定2級模擬テスト
	48	〃	
	49		ペン字Chapter1、2
	50		ペン字Chapter3、4
	51		ペン字Chapter5、6
	52		ペン字Chapter7、8
	53		ペン字Chapter9、10
	54		ペン字Chapter11、12
	55		ペン字Chapter13、14
	56		ペン字Chapter15、16
	57		ペン字Chapter17、18
	58		ペン字Chapter19、20
	59		履歴書下書き
	60		履歴書清書
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（正答率80%以上取得）、および授業への参加姿勢、 提出物による総合評価		
備考			

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	Word基礎
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必須
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 文章の作成① 2 文章内の移動① 3 文章の書式設定① 4 オプションの設定、表示のカスタマイズ① 5 オプションの設定、表示のカスタマイズ② 6 文章の印刷、保存① 7 文章の印刷、保存② 8 文字列・段落の挿入① 9 文字列・段落の挿入② 10 文字列・段落の書式設定① 11 文字列・段落の書式設定② 12 文字列・段落の書式設定③ 13 文字列・段落の並び替え、グループ化① 14 文字列・段落の並び替え、グループ化② 15 文字列・段落の並び替え、グループ化③ 16 表の作成 17 表の変更① 18 表の変更② 19 リストの作成、変更① 20 リストの作成、変更② 21 参照のための情報・記号の作成、管理① 22 参照のための情報・記号の作成、管理② 23 標準の参考資料作成、管理① 24 標準の参考資料作成、管理② 25 グラフィック要素の挿入① 26 グラフィック要素の挿入② 27 グラフィック要素の書式設定① 28 グラフィック要素の書式設定② 29 SmartArtの挿入、書式設定① 30 SmartArtの挿入、書式設定②
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	就職実務 I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	社会が求める人材になるために就職活動における準備、書類の作成、応募の仕方など基本から学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と演習、実践により就職の心構えを身に付ける	
達成目標	就職活動開始に向けて万全の準備を行う	
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック	
特記		
授業計画	1	就職の心構え
	2	内定獲得までのスケジュール
	3	〃
	4	自己PR、自己分析
	5	〃
	6	〃
	7	志望動機の作り方
	8	〃
	9	〃
	10	面接試験の心構え
	11	〃
	12	筆記試験対策（一般常識）
	13	筆記試験対策（適正検査）
	14	筆記試験対策（作文）
	15	業界、業種
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験、面接練習および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	ブライダル基礎			
実務家教員授業	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	講義・実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施			
授業の進め方	テキストによる講義と実技、会場見学により理解を深める			
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得			
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	オリエンテーション	31	〃
	2	結婚の定義、日本の結婚式・歴史と文化、欧米の結婚式・歴史と文化	32	装花（実技）
	3	〃	33	〃
	4	ブライダルビジネス・ブライダルマーケット・ブライダル業種・関連業種	34	披露宴の進行、二次会
	5	〃	35	〃
	6	見合いと婚約	36	料理、飲み物、選曲や照明効果について、披露宴の基本演出、演出プラン
	7	〃	37	〃
	8	結納・婚約式	38	装花（実技）
	9	〃	39	〃
	10	装花（実技）	40	衣裳・美容について
	11	〃	41	〃
	12	ブライダル準備	42	会場見学（結婚式場）
	13	キリスト式、神前式、仏前式、人前式、シビル、海外挙式と新婚旅行	43	〃
	14	〃	44	後期まとめ、テスト
	15	会場見学（神社）	45	1年のまとめ
	16	〃		
	17	会場見学（ジュエリー）		
	18	〃		
	19	引菓子		
	20	〃		
	21	会場見学（衣裳）		
	22	〃		
	23	ペーパーアイテム、ウエルカムアイテム		
	24	〃		
	25	前期まとめ、テスト		
	26	ビデオサービス（見学）		
	27	〃		
	28	写真サービス（見学）		
	29	〃		
	30	引出物とブライダルグッズ		
成績評価方法 (試験実施方法)	前・後期テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エステティック理論
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 生命活動とホメオスタシス① 2 生命活動とホメオスタシス② 3 解剖生理学① 4 解剖生理学② 5 解剖生理学③ 6 皮膚科学① 7 皮膚科学② 8 皮膚科学③ 9 確認テスト 10 栄養学 11 化粧品学① 12 化粧品学② 13 化粧品学③ 14 エステティックカウンセリング① 15 エステティックカウンセリング② 16 エステティックカウンセリング③ 17 運動生理学① 18 運動生理学② 19 エステティック機器学 20 確認テスト 21 エステティック概論① 22 エステティック概論② 23 関連法規 24 公衆衛生・衛生管理 25 サロン経営学 26 接客マナー① 27 接客マナー② 28 救急法 29 確認テスト 30 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フェイシャルエステティック理論
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 フェイシャルエステティックとは、流れ 2 事前準備とカウンセリング 3 フェイシャルトリートメント クレンジング、スチームタオル 4 // カウンセリング、ディープクレンジング 5 // エステティック機器、マッサージ 6 // パック・マスク、仕上げ、カウンセリング 7 エステティック機器 お手入れ、スキンチェック 8 // ディープクレンジング 9 // パター、超音波 10 // バイブレーション、高周波 11 // イオン導入 12 フェイシャルマッサージ 基本手技 13 マッサージに必要なフェイシャルの知識 14 確認テスト 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	フェイシャルエステティック実習			
実務家教員授業	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	1年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施			
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る			
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う			
教科書	新エステティック学			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	事前準備とカウンセリング	31	ディープクレンジング (エステティック機器)
	2	クレンジング	32	〃
	3	クレンジング、スチームタオル	33	パター、超音波
	4	〃	34	〃
	5	クレンジング、スチームタオル	35	パター、超音波
	6	〃	36	〃
	7	マッサージ (軽擦法、強擦法)	37	バイブレーション、高周波、イオン導入
	8	〃	38	〃
	9	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法、強擦法)	39	ディープクレンジング～パック
	10	〃	40	〃
	11	マッサージ (揉捻法、打法)	41	ディープクレンジング～パック
	12	〃	42	〃
	13	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (揉捻法、打法)	43	ディープクレンジング～パック
	14	〃	44	〃
	15	マッサージ (軽擦法、強擦法、揉捻法、打法)	45	確認テスト
	16	〃		
	17	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～打法)		
	18	〃		
	19	マッサージ (振動法、圧迫法、軽擦法)		
	20	〃		
	21	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (振動法、圧迫法、軽擦法)		
	22	〃		
	23	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)		
	24	〃		
	25	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)、パック		
	26	〃		
	27	クレンジング、スチームタオル、マッサージ (軽擦法～軽擦法)、パック		
	28	〃		
	29	ディープクレンジング (エステティック機器)		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (手順、手技)、および授業への参加姿勢による総合評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	フットケア
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 下肢後面① 2 // 3 下肢後面② 4 // 5 下肢後面（通し） 6 // 7 下肢前面① 8 // 9 下肢前面② 10 // 11 下肢前面（通し） 12 // 13 下肢前面、後面（通し） 14 // 15 確認テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（手順、手技）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ボディエステティック理論
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る
達成目標	技術に伴う基礎知識を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 ボディエステティックとは、流れ 2 事前準備とカウンセリング 3 ボディトリートメント ボディの観察、温浴 4 // デープクレンジング、マッサージ 5 // パック・マスク、仕上げ、カウンセリング 6 エステティック機器 低周波、バイブレーター 7 // 吸引、ボディガルバニック 8 ボディマッサージ 基本手技 9 マッサージに必要なボディの知識 10 // 11 ワックス脱毛 体毛について 12 // 13 ワックス脱毛 概論 14 確認テスト 15 まとめ
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ボディエステティック実習
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	お客様のニーズに的確に応える基礎技術を養う
教科書	新エステティック学
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 事前準備とカウンセリング 2 前操作 3 デコルテ 4 // 5 デコルテ、頸部、頭部 6 // 7 腰背部 8 // 9 腰背部 10 // 11 臀部 12 // 13 臀部、腰背部 14 // 15 臀部、腰背部 16 // 17 腹部 18 // 19 腹部、胸部・デコルテ 20 // 21 腹部、胸部・デコルテ、上肢 22 // 23 腹部、胸部・デコルテ、上肢、デコルテ、頸部、頭部 24 // 25 ボディ（通し） 26 // 27 ボディ（通し） 28 // 29 確認テスト 30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（手順、手技）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	メイクアップ理論 I	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義により理解を図る	
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格	
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト	
特記		
授業計画	1	メイクアップの効果、パーツの名称、事前準備
	2	顔の成り立ち
	3	ツール、道具の手入れ、皮膚の生理作用、スキンタイプ、季節と肌
	4	紫外線、化粧品 の定義、肌色の知識
	5	スキンケアテクニック、技術中のスタンス
	6	ベースメイクテクニック
	7	ベースメイクテクニック、肌のトラブルとメイクアップでの修正
	8	顔のバランス分析
	9	チーク、ハイライト、ローライト
	10	ポイントメイクテクニック
	11	ポイントメイクテクニック、色彩とメイクアップ
	12	ポイントメイクテクニック、メイクアップの錯視効果
	13	まとめ
	14	確認テスト
	15	テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ実習 I
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	日本メイクアップ技術検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	日本メイクアップ技術検定3・2級合格
教科書	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト
特記	
	1 テーブルセッティング、クレンジング 2 クレンジング 3 クレンジング、化粧水 4 // 5 化粧水、乳液 6 // 7 スキンケア（クレンジング～化粧水） 8 // 9 スキンケア（クレンジング～化粧水） 10 // 11 メイクアップベース、コントロールカラー 12 // 13 メイクアップベース、コントロールカラー、ファンデーション、フェイスパウダー 14 // 15 ファンデーション、コンシーラー、フェイスパウダー、チーク・ハイライト・ローライト 16 // 17 ベースメイク（メイクアップベース～チーク・ハイライト・ローライト） 18 // 19 ベースメイク（メイクアップベース～チーク・ハイライト・ローライト） 20 // 21 スキンケア、ベースメイク 22 // 23 3級実技試験通し練習 24 // 25 3級実技試験通し練習（タイム計測） 26 // 27 3級実技試験通し練習（タイム計測）

授業計画	28	〃
	29	模擬テスト
	30	〃
	31	3級実技試験通し練習（最終チェック）
	32	〃
	33	アイブロウ、アイシャドウ
	34	〃
	35	アイブロウ、アイシャドウ、アイライン、ビューラー、マスカラ
	36	〃
	37	アイメイク（アイブロウ～マスカラ）
	38	〃
	39	アイメイク、リップ
	40	〃
	41	ポイントメイク（アイブロウ～リップ）
	42	〃
	43	ポイントメイク（アイブロウ～リップ）
	44	〃
	45	ベースメイク（ブラシテクニック）
	46	〃
	47	ベースメイク、ポイントメイク
48	〃	
49	スキンケア、ベースメイク、ポイントメイク	
50	〃	
51	2級実技試験通し練習	
52	〃	
53	2級実技試験通し練習（タイム計測）	
54	〃	
55	2級実技試験通し練習（タイム計測）	
56	〃	
57	模擬テスト	
58	〃	
59	2級実技試験通し練習（最終チェック）	
60	〃	
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル実習
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	1年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・実習
授業時間	120時間
授業コマ数	60コマ
授業概要	ネイリスト技能検定3・2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ネイリスト技能検定3・2級合格
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 ネイルの歴史、ネイル技術体系、爪の構造と働き（理論） 2 テーブルセッティング、名称、使用目的、方法について 3 ネイルのための皮膚科学、カットスタイル別ファイリング（理論） 4 手指消毒、ファイリング 5 ネイルのための生理解剖学（理論） 6 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ 7 爪や皮膚の病気とトラブル、消毒法（理論） 8 手指消毒、ファイリング、プッシュアップ 9 トリートメント理論、化粧品学（理論） 10 プッシュアップ、キューティクルニッパーの使用方法 11 色彩理論（理論） 12 クリーンナップ 13 プロフェッショナルリズム、ネイルカウンセリング（理論） 14 クリーンナップ 15 ネイルサロン環境、衛生基準と関連法規（理論） 16 クリーンナップ 17 ネイルケア 18 // 19 カラーリング 20 // 21 カラーリング 22 // 23 ネイルケア（ポリッシュオフまで） 24 // 25 ネイルケア 26 ネイルアート（丸花） 27 カラーリング 28 ネイルアート（バラ） 29 ネイルケア（ポリッシュオフまで） 30 ネイルアート（フラワー） 31 3級実技試験通し練習

	32 //
	33 3級実技試験通し練習（タイム計測）
	34 //
	35 3級実技試験通し練習（タイム計測）
	36 //
	37 模擬テスト
	38 //
	39 3級実技試験通し練習（最終チェック）
	40 //
	41 リペア&イクステンションの用具用材の名称、使用目的、方法について
	42 グルーオン、ラップテクニック
	43 チップ&ラップ
	44 //
	45 チップ&ラップ
	46 //
	47 ネイルケア
	48 チップ&ラップ
	49 カラーリング
	50 チップ&ラップ
	51 チップ&ラップ
	52 ネイルアート（検定課題）
	53 チップ&ラップ
	54 ネイルアート（検定課題）
	55 2級実技試験通し練習（タイム計測）
	56 //
	57 模擬テスト
	58 //
	59 2級実技試験通し練習（最終チェック）
	60 //
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による 総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル2級	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	1年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ブライダル実務検定2級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル実務検定2級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)	
特記		
授業計画	1	ブライダルとは ブライダルの定義
	2	〃 ブライダルの歴史
	3	〃 復習、まとめテスト
	4	ブライダル業界・関連施設の知識 ブライダルマーケット
	5	〃 ブライダル業種の基礎
	6	〃 各施設の特徴
	7	〃 ブライダル業界の動向
	8	〃 復習、まとめテスト
	9	ブライダルコーディネートの知識 見合い
	10	〃 結納
	11	〃 復習、まとめテスト
	12	ブライダルサービスの実務 予約と見積もり
	13	〃 挙式の種類とサービス①
	14	〃 挙式の種類とサービス②
	15	〃 挙式の種類とサービス③
	16	〃 復習、まとめテスト
	17	〃 披露宴の種類とサービス
	18	〃 付帯サービス①
	19	〃 付帯サービス②
	20	〃 付帯サービス③
	21	〃 復習、まとめテスト
	22	ブライダルサービスのコミュニケーション コミュニケーションの基礎①
	23	〃 コミュニケーションの基礎②
	24	〃 復習、まとめテスト
	25	答練
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	〃
	30	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	色彩概論																														
実務家教員授業	○																														
学部・学科	ビューティー科																														
履修年次	1年次																														
開講学期	前期																														
科目区分	必修																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	パーソナルカラリスト検定3級の合格に向けての授業実施																														
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る																														
達成目標	パーソナルカラリスト検定3級合格																														
教科書	パーソナルカラリスト検定3級テキスト																														
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応																														
授業計画	<table border="1"> <tbody> <tr><td>1</td><td>第1章 色彩と文化 (四季の色、日本の色の歴史)</td></tr> <tr><td>2</td><td>〃</td></tr> <tr><td>3</td><td>(色と生活、色の種類)</td></tr> <tr><td>4</td><td>〃</td></tr> <tr><td>5</td><td>第2章 色彩理論 (色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象)</td></tr> <tr><td>6</td><td>〃</td></tr> <tr><td>7</td><td>(色の感情効果、配色効果)</td></tr> <tr><td>8</td><td>配色練習</td></tr> <tr><td>9</td><td>第3章 色彩とファッション (ファッション概論、ブライダルと色彩)</td></tr> <tr><td>10</td><td>〃</td></tr> <tr><td>11</td><td>配色練習</td></tr> <tr><td>12</td><td>第4章 パーソナルカラー</td></tr> <tr><td>13</td><td>配色練習</td></tr> <tr><td>14</td><td>直前模擬テスト</td></tr> <tr><td>15</td><td>直前模擬テスト</td></tr> </tbody> </table>	1	第1章 色彩と文化 (四季の色、日本の色の歴史)	2	〃	3	(色と生活、色の種類)	4	〃	5	第2章 色彩理論 (色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象)	6	〃	7	(色の感情効果、配色効果)	8	配色練習	9	第3章 色彩とファッション (ファッション概論、ブライダルと色彩)	10	〃	11	配色練習	12	第4章 パーソナルカラー	13	配色練習	14	直前模擬テスト	15	直前模擬テスト
1	第1章 色彩と文化 (四季の色、日本の色の歴史)																														
2	〃																														
3	(色と生活、色の種類)																														
4	〃																														
5	第2章 色彩理論 (色の仕組み、CUS表色系、色の三属性と対比現象)																														
6	〃																														
7	(色の感情効果、配色効果)																														
8	配色練習																														
9	第3章 色彩とファッション (ファッション概論、ブライダルと色彩)																														
10	〃																														
11	配色練習																														
12	第4章 パーソナルカラー																														
13	配色練習																														
14	直前模擬テスト																														
15	直前模擬テスト																														
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価																														
備考																															

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス教養Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必須
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	電卓検定・漢字検定の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義・問題演習により理解と技術向上をはかる
達成目標	漢字検定1級および電卓検定段位合格、美しい文字による履歴書の作成
教科書	電卓検定ワークブック、漢字検定テキスト、ペン字テキスト
特記	
授業計画	1 漢字検定1級漢字の訓読み、電卓検定段位計測 2 " 送り仮名、電卓検定段位計測 3 " 熟語、電卓検定段位計測 4 " 誤字、電卓検定段位計測 5 " 訂正、電卓検定段位計測 6 " 同音異義、電卓検定段位計測 7 " 異字同訓、電卓検定段位計測 8 " 反対語、電卓検定段位計測 9 " 類義語、電卓検定段位計測 10 " 漢字の意味、電卓検定段位計測 11 " 漢字の使い方、電卓検定段位計測 12 " 特殊な読み・描き、電卓検定段位計測 13 " ことわざ、電卓検定段位計測 14 " 故事成語、電卓検定段位計測 15 " 慣用句、電卓検定段位計測 16 漢字検定1級項目別復習、電卓検定段位計測 17 " 18 " 19 " 20 漢字検定1級答練、電卓検定1、2級計測 21 " 22 " 23 " 24 " 25 漢字検定1級、電卓検定段位模擬テスト 26 ペン字Chapter 2 1、2 2 27 ペン字Chapter 2 3、2 4 28 ペン字Chapter 2 5、2 6 29 ペン字Chapter 2 7、2 8 30 ペン字Chapter 2 9、3 0
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率80%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	Excel基礎	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	必須	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習	
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る	
達成目標	MOS Excelレベルの操作を習得する	
教科書	テキストおよび参考書	
特記		
授業計画	1	ワークシートやブックの作成と管理①
	2	ワークシートやブックの作成と管理②
	3	テーブルの作成①
	4	テーブルの作成②
	5	関数を使用してのデータ集計①
	6	関数を使用してのデータ集計②
	7	関数を使用してのデータ集計③
	8	関数を使用してのデータ集計④
	9	関数を使用しての条件付き計算①
	10	関数を使用しての条件付き計算②
	11	関数を使用しての条件付き計算③
	12	関数を使用して文字列を整形、変更①
	13	関数を使用して文字列を整形、変更②
	14	関数を使用して文字列を整形、変更③
	15	グラフの作成①
	16	グラフの作成②
	17	グラフの書式設定
	18	オブジェクトの挿入や書式設定
	19	テーブルの作成、管理①
	20	テーブルの作成、管理②
	21	テーブルのスタイル設定、オプション管理①
	22	テーブルのスタイル設定、オプション管理②
	23	テーブルのフィルター、並べ替え①
	24	テーブルのフィルター、並べ替え②
	25	データのアウトラインを作成
	26	小計の挿入
	27	MOS検定模擬試験
	28	MOS検定模擬試験
	29	MOS検定模擬試験
	30	MOS検定模擬試験
成績評価方法 (試験実施方法)	実技による効果測定および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	サービス接遇
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	サービス接遇検定2級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	サービス接遇検定2級合格
教科書	サービス接遇検定2級（実問題集）
特記	
授業計画	1 サービススタッフの資質(必要とされる要件、従業要件) 2 // 3 // 4 専門知識（サービス知識、従業知識） 5 // 6 // 7 // 8 社会常識 9 // 10 // 11 // 12 対人技能（人間関係、接遇知識） 13 // 14 対人技能（話し方、服装） 15 // 16 // 17 // 18 3級模擬テスト 19 // 20 // 21 // 22 実技技能（問題処理、環境整備） 23 // 24 // 25 // 26 // 27 実技技能（金品管理、金品搬送、社交業務） 28 // 29 直前模擬テスト 30 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	就職実務Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	就職活動本番に対する対策授業、納得がいく就職活動となるように授業を実施する
授業の進め方	テキストによる演習・実践、本番の振り返り等社会人となる準備を行う
達成目標	希望業種・企業からの内定獲得に向けて、また入社後にやりがいを持って働けるように社会人としての心構えを身に付ける
教科書	オリジナルテキスト、ワークブック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 希望業種、職種研究 2 // 3 仕事、会社選びの基礎知識 4 インターネットアクセス（利用上の注意点） 5 ホームページからのエントリー方法 6 // 7 電話対応の基本 8 ビジネスメール 9 応募書類の準備 10 履歴書の書き方 11 // 12 // 13 エントリーシートの書き方 14 // 15 // 16 書類の送付方法について 17 就職活動におけるスケジュール管理 18 // 19 会社説明会、セミナー 20 会社訪問の注意点 21 選考試験での心構え 22 // 23 模擬面接、筆記試験対策 24 // 25 // 26 // 27 // 28 // 29 // 30 内定後のフォロー
成績評価方法 (試験実施方法)	筆記試験、面接練習、授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	検定対策 (エステ)
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン検定合格
教科書	認定フェイシャル (ボディ) エステティシャン理論と技術
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	1 試験例題Chapter 1 エステティックとは 2 試験例題Chapter 2 ホメオスタシスとストレス 3 試験例題Chapter 3 身体のしくみと働き I 4 試験例題Chapter 4 身体のしくみと働き II 5 試験例題Chapter 5 皮膚のしくみと働き I 6 試験例題Chapter 6 皮膚のしくみと働き II 7 試験例題Chapter 7 エステティックカウンセリングとは 8 試験例題Chapter 8 化粧品の種類と働き 9 試験例題Chapter 9 栄養の知識 10 試験例題Chapter 10 エステティックにおける衛生と消毒 11 試験例題Chapter 11 エステティックの基礎知識 12 試験例題Chapter 12 ボディエステティックの基礎知識 13 試験例題Chapter 13 フェイシャルエステティックの基礎知識 14 直前模擬テスト 15 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	検定対策 (ABC)
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ブライダルコーディネーター技能士の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	ブライダルコーディネーター技能士3級合格
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト (スタンダード)
特記	
授業計画	1 結婚の定義・歴史と文化 2 ブライダルビジネスについて 3 ブライダルのエリア特性 4 業界の1年と集客システム 5 見合いと婚約 6 結納について 7 結婚までのスケジュール 8 キリスト教式、神前式、仏前式、人前式、シビルマリッジ 9 披露宴のスタイル 10 海外ウエディングと新婚旅行 11 コーディネーター業務 新規業務 12 〃 ブライダルセールス 13 〃 ホスピタリティ営業 14 〃 プレゼンテーション 15 〃 成約業務 16 〃 ペーパーワーク 17 ブライダルアイテムの選定 衣装 18 〃 ブーケ、フラワーアイテム 19 〃 ヘアメイク、ネイルアート 20 〃 会場コーディネーター 21 〃 テーブルコーディネーター 22 〃 料理、飲物 23 ブライダルの手配業務 24 結婚式当日の業務 25 答練 26 〃 27 〃 28 〃 29 〃 30 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格 (正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ブライダル応用
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】各ブライダル業界就業者による授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義と実習、会場見学により理解を深める
達成目標	ブライダル業における知識と技能の習得・ブライダルコーディネーター技能検定対策
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト（スタンダード）
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 オリエンテーション・ブライダル基礎の復習 2 コーディネーター業務とは、新規事業、ブライダルセールスの特徴 3 " 4 プランニング、プレゼンテーションの手法、新規アフターフォロー、成約業務 5 " 6 装花（実習） 7 " 8 手配業務 9 " 10 ラッピングの知識（実習） 11 " 12 結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割、進行表、アテンド業務 13 " 14 装花（実習） 15 " 16 カラーコーディネート 17 " 18 前期まとめ、テスト 19 トータルコーディネート 20 模擬挙式 21 " 22 会場見学（ホテル） 23 会場見学（レストラン） 24 装花（実習） 25 バルーンコーディネート（実習） 26 " 27 後期まとめ、テスト 28 検定対策 29 " 30 "
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容			
授業科目	エステティック実習			
実務家教員授業	○			
学部・学科	ビューティー科			
履修年次	2年次			
開講学期	通年			
科目区分	必修			
授業方法	実習			
授業時間	90時間			
授業コマ数	45コマ			
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施			
授業の進め方	テキストによる実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る			
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う			
教科書	新エステティック学			
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応			
授業計画	1	アロマセラピー (フェイシャル)	31	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	2	〃	32	〃
	3	アロマセラピー (ボディ)	33	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	4	〃	34	〃
	5	アロマセラピー (フェイシャル)	35	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	6	〃	36	〃
	7	アロマセラピー (ボディ)	37	フェイシャル、ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	8	〃	38	〃
	9	リンパドレナージュ (フェイシャル)	39	フェイシャル、ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	10	〃	40	〃
	11	リンパドレナージュ (ボディ)	41	フェイシャル、ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)
	12	〃	42	〃
	13	リンパドレナージュ (フェイシャル)	43	確認テスト
	14	〃	44	〃
	15	リンパドレナージュ (ボディ)	45	まとめ
	16	〃		
	17	リフレクソロジー		
	18	〃		
	19	リフレクソロジー		
	20	〃		
	21	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	22	〃		
	23	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	24	〃		
	25	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	26	〃		
	27	ボディ (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	28	〃		
	29	フェイシャル (カウンセリング、モデルに最適なメニュー考案)		
	30	〃		
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (手順、手技) 、および授業への参加姿勢による総合評価			
備考				

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ理論Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、現場で活用できる知識を深める授業の実施
授業の進め方	テキストによる講義により知識の定着を図る
達成目標	より実践的な技術に伴う知識を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 顔の印象分析、イメージメイクの構成 2 イメージメイクテクニック（キュート、フレッシュ） 3 イメージメイクテクニック（エレガント、クール） 4 メイクアップの強弱と印象 5 メイクカラーの混色、メイクアップのバランス調整 6 メイクアップカウンセリング 7 肌トラブルの原因と注意① 8 肌トラブルの原因と注意② 9 加齢とメイクアップ 10 光源とメイクアップ、メンズメイク 11 アイラッシュ 12 フォトシューティング、メイクアップの変遷 13 まとめ 14 確認テスト 15 テスト問題解説
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	メイクアップ実習Ⅱ
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	必修
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	メイクの基礎知識をもとに、メイクアップスキルの幅を広げる授業の実施
授業の進め方	テキストによる実践的な実習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	より実践的な技術力、応用力を養う
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 イメージメイクテクニック (キュート) 2 〃 3 イメージメイクテクニック (キュート) 4 〃 5 イメージメイクテクニック (フレッシュ) 6 〃 7 イメージメイクテクニック (フレッシュ) 8 〃 9 イメージメイク (エレガント) 10 〃 11 イメージメイク (エレガント) 12 〃 13 イメージメイク (クール) 14 〃 15 イメージメイク (クール) 16 〃 17 カウンセリング、スキンケア 18 〃 19 カウンセリング、フルメイク 20 〃 21 カウンセリング、フルメイク 22 〃 23 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 24 〃 25 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 26 〃 27 カウンセリング、フルメイク、メイクアップアドバイス 28 〃 29 確認テスト 30 〃
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト (タイム、仕上がり)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ジェルネイル	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	必修	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ジェルネイル技能検定初級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る	
達成目標	ジェルネイル技能検定初級合格	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ジェルネイル概論、ジェルネイル材料の基礎理論（理論）
	2	カラーリング、ジェルオフ
	3	爪の病気、ジェルネイルの安全な施術とトラブル防止（理論）
	4	カラーリング、ジェルオフ
	5	ネイルケア
	6	カラーリング、ジェルオフ
	7	ジェルアート（グラデーション）
	8	ジェルアート（フレンチ）
	9	ジェルアート（ピーコック）
	10	ジェルアート（マーブル）
	11	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（グラデーション） ジェルオフ
	12	〃
	13	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（フレンチ） ジェルオフ
	14	〃
	15	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（ピーコック） ジェルオフ
	16	〃
	17	ネイルケア、カラーリング、ジェルアート（マーブル） ジェルオフ
	18	〃
	19	ジェルアート（フリー制作）
	20	〃
	21	初級実技試験通し練習
	22	〃
	23	初級実技試験通し練習（タイム計測）
	24	〃
	25	初級実技試験通し練習（タイム計測）
	26	〃
	27	模擬テスト
	28	〃
	29	初級実技試験通し練習（最終チェック）
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格（タイム、仕上がり）、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ブライダル1級	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ブライダル実務検定1級の合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る	
達成目標	ブライダル実務検定1級合格	
教科書	ブライダルコーディネーターテキスト(スタンダード)	
特記		
授業計画	1	ブライダルとは 各国のブライダル
	2	〃 復習、まとめテスト
	3	ブライダル業界・関連施設の知識 ブライダル関連業界の動向
	4	〃 ブライダル業界の課題と将来性
	5	〃 復習、まとめテスト
	6	ブライダルパッケージ パッケージと販売促進
	7	〃 パッケージ作成のプロセス
	8	〃 復習、まとめテスト
	9	ブライダルサービスのコミュニケーション 新規接客とその技術
	10	〃 トラブルの対応
	11	〃 ブライダルフェアの内容
	12	〃 復習、まとめテスト
	13	答練
	14	〃
	15	直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格(正答率70%以上取得)、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	手書きPOP
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー学科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	POP広告クリエイター検定の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解をはかる
達成目標	POP広告クリエイター技能審査試験合格
教科書	POP技能審査試験 実技ワークブック
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 POP広告の説明とペンの持ち方、ペンの使い方、基本ストローク実技 2 丸のストローク、カタカナ文字、数字の練習 3 句読点が入ったカタカナのペン先の使い方 4 丸ゴシックのカタカナ、ひらがな、数字、アルファベット 5 作品「フライドチキン」の下描き、仕上げ 6 漢字角ゴシック体、丸ゴシック体 7 作品「横浜シュウマイ」のプライスPOP下描き、仕上げ 8 漢字とカタカナの組み合わせPOP、飾り罫の例題と実践 9 角ゴシックひらがな、装飾文字の説明 10 装飾文字5種類の説明と描き方、影文字、丸爪、囲みの実践 11 傾斜文字3種類、傾斜文字に装飾を加える 12 作品「ひなあられ」のプライスPOPの作成（影、飾り罫を活かす） 13 装飾文字3種類を試験用類似用紙で描く 14 ショーカード、プライスカードの作成 15 ショーカード、プライスカード、装飾文字の練習
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	秘書概論
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	秘書検定3級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	秘書検定3級合格
教科書	秘書検定3級（実問題集）
特記	
授業計画	1 秘書的な仕事を行うについて備えるべき要件 2 // 3 // 4 要求される人柄 5 // 6 秘書的な仕事の機能 7 // 8 // 9 社会常識、経営に関する知識 10 // 11 // 12 人間関係、マナー、話し方、接遇、交際の業務 13 // 14 // 15 // 16 会議 17 // 18 文書の作成、文書の取り扱い 19 // 20 // 21 ファイリング 22 // 23 資料管理 24 // 25 スケジュール管理 26 // 27 環境、事務用品の整備 28 // 29 直前模擬テスト 30 直前模擬テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	イベント実務	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	演習	
授業時間	90時間	
授業コマ数	45コマ	
授業概要	ビューティーコレクションに向けての授業実施	
授業の進め方	講師の指導のもとディスカッション、実技演習を行う	
達成目標	技術力、表現力、協調性の向上を図り、ビューティーコレクションの完成度を高める	
教科書	なし	
特記		
授業計画	1	ビューティーコレクションの概要説明
	2	過去映像鑑賞
	3	スタイリングイメージの考案、コラージュ作成
	4	〃
	5	〃
	6	コラージュ発表
	7	絵コンテ作成
	8	〃
	9	〃
	10	見積もり
	11	〃
	12	制作
	13	〃
	14	〃
	15	〃
	16	〃
	17	〃
	18	〃
	19	〃
	20	全身トータル仕上げ
	21	チェック
	22	見直し、完成度アップ
	23	〃
	24	〃
	25	〃
	26	〃
	27	絵コンテ（演出）作成
	28	デモ・ウォーキング練習、BGM・ムービー制作
	29	〃
	30	〃

	31	デモチェック
	32	〃
	33	ウォーキングチェック
	34	仕込み練習
	35	〃
	36	通し練習
	37	〃
	38	リハーサル
	39	最終チェック
	40	プレ公演仕込み
	41	〃
	42	プレ公演
	43	本番仕込み
	44	〃
	45	本番
成績評価方法 (試験実施方法)	作品の表現力、具現化の完成度、制作に対する進捗度、取り組む姿勢、協調性による総合的評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	着付け実習
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】民族衣裳文化普及協会講師（1級着付け技能士）による授業の実施
授業の進め方	講師の指導、実習による反復練習
達成目標	民族衣裳文化普及協会 認定証の取得
教科書	なし
特記	「実務経験のある教員による授業科目」に対応
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 授業説明（流れ、テスト、認定証）準備物確認 2 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ）全体 3 浴衣着付（全体）半巾帯（ちょうちょ・ぶんこ）全体 4 浴衣着付（2回）半巾帯（変わりちょうちょ）全体 5 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・片流し） 6 浴衣着付（2回）半巾帯（ちょうちょ・貝の口） 7 浴衣着付（2回）テスト前練習 8 浴衣着付テスト 9 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 10 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 11 着物着付（全体）名古屋帯（全体） 12 着物着付（全体）名古屋帯（個人） 13 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 14 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 15 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 16 着物着付（個人）名古屋帯（個人） 17 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 18 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 19 着物着付（個人）名古屋帯（個人）チェック 20 名古屋帯テスト 21 着物着付（個人）袋帯（全体） 22 着物着付（個人）袋帯（全体） 23 着物着付（個人）袋帯（個人） 24 着物着付（個人）袋帯（個人） 25 着物着付（個人）袋帯（個人） 26 着物着付（個人）袋帯（個人） 27 着物着付（個人）袋帯（個人） 28 着物着付（個人）袋帯（個人） 29 着物着付（個人）袋帯（個人） 30 袋帯テスト
成績評価方法 (試験実施方法)	和装の基本技術のテスト（定められた時間内に指定の帯結び、着物をたたむなど）、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	認定エステ
実務家教員授業	○
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	講義・実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	【実務経験者】認定講師・認定エステティシャンによる授業の実施
授業の進め方	問題演習により知識の定着を図る
達成目標	認定エステティックセンター試験合格
教科書	エステティシャンセンター試験筆記試験例題集
特記	
授業計画	1 エステティック概論 復習・演習 2 " " 3 " " 4 皮膚科学 復習・演習 5 " " 6 解剖生理学 復習・演習 7 " " 8 心身生理学/生命活動とホメオスタシス 復習・演習 9 運動生理学 復習・演習 10 " " 11 栄養学 復習・演習 12 化粧品学 復習・演習 13 " " 14 " " 15 電気学・機器学 復習・演習 16 関連法規/業界統一自主基準 復習・演習 17 " " 18 衛生・消毒/衛生管理 復習・演習 19 " " 20 サロンでの救急法 / エステティックカウンセリング 復習・演習 21 サロンマネジメント/サロン経営学 復習・演習 22 フェイシャル実技理論 復習・演習 23 " " 24 " " 25 ボディ実技理論/ワックス脱毛実技理論 復習・演習 26 " " 27 " " 28 直前模擬テスト 29 " " 30 " "
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率70%以上取得）、および授業への参加姿勢、提出物による総合評価
備考	

授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ビューティーメイク	
実務家教員授業		
学部・学科	ビューティー科	
履修年次	2年次	
開講学期	通年	
科目区分	選択	
授業方法	講義・実習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	日本メイクアップ知識検定ベーシックの合格に向けての授業実施	
授業の進め方	テキストによる講義と実技・問題演習により理解を図る	
達成目標	日本メイクアップ知識検定ベーシック合格	
教科書	日本メイクアップ知識検定ベーシック 公式テキスト	
特記		
授業計画	1	メイクアップツール
	2	顔分析①
	3	顔分析②
	4	スキンケア理論
	5	メイクアップの基礎理論
	6	ベースメイク理論
	7	ポイントメイク理論①
	8	ポイントメイク理論②
	9	修正メイクアップ
	10	フェイスバランスチェック、コピーメイク（実技）
	11	答練
	12	コピーメイク①（実技）
	13	答練
	14	コピーメイク①（実技）
	15	答練
	16	コピーメイク①（実技）
	17	答練
	18	コピーメイク②（実技）
	19	答練
	20	コピーメイク②（実技）
	21	答練
	22	コピーメイク②（実技）
	23	答練
	24	コピーメイク②（実技）
	25	答練
	26	〃
	27	〃
	28	〃
	29	模擬テスト
	30	〃
成績評価方法 (試験実施方法)	直前模擬テストでの合格（正答率80%以上取得）、および授業への参加姿勢による総合評価	
備考		

授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ネイル演習
実務家教員授業	
学部・学科	ビューティー科
履修年次	2年次
開講学期	通年
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級の合格に向けての授業実施
授業の進め方	テキストによる講義と相モデル形式の実技を実施し、技術の定着を図る
達成目標	ネイリスト技能検定2級、ジェルネイル技能検定中級合格
教科書	JNAテクニカルシステム ベーシック
特記	
授業計画	1 チップ&ラップ 2 ネイルアート (検定課題) 3 ネイルケア 4 チップ&ラップ、ネイルアート (検定課題) 5 2級実技試験通し練習 6 // 7 2級実技試験通し練習 (タイム計測) 8 // 9 2級実技試験通し練習 (タイム計測) 10 // 11 模擬テスト 12 // 13 2級実技試験通し練習 (最終チェック) 14 // 15 ジェルイクステンション (クリアスカルプチュア) 16 ジェルアート (グラデーション、フレンチ) 17 ジェルイクステンション (クリアスカルプチュア) 18 ジェルアート (グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ 19 ジェルイクステンション (クリアスカルプチュア) 20 ジェルアート (グラデーション、フレンチ)、ジェルオフ 21 中級実技試験通し練習 22 // 23 中級実技試験通し練習 (タイム計測) 24 // 25 中級実技試験通し練習 (タイム計測) 26 // 27 模擬テスト 28 // 29 中級実技試験通し練習 (最終チェック) 30 //
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬テストでの合格 (タイム、仕上がり)、および授業への参加姿勢による総合評価
備考	